

令和元年度第1回厚岸町総合教育会議 議事録

1 日 時 令和元年11月14日（木） 14時00分～15時00分

2 場 所 厚岸町役場庁舎 2階庁議室

3 出席者

(構成員)

町 長	若狭	靖
教 育 長	酒井	裕之
教育委員	田辺	正保
教育委員	濱	秀利
教育委員	平良木	宣行
教育委員	森脇	直美

(事務局)

総務課

課 長	石塚	徹
総務係長	薩田	翔悟

(教育委員会)

管理課長	真里谷	隆
管理課長補佐	車塚	洋
指導室長	山田	敏一
生涯学習課長	渡部	貴志
スポーツ課長	高橋	俊彦
海事記念館長	三浦	博哉

4 傍聴者 なし

5 内 容

○司会（総務課長）

ただ今から、令和元年度第1回厚岸町総合教育会議を開催いたします。  
初めに、若狭町長から、ごあいさつを申し上げます。

○町長

皆さん、こんにちは。

本日は、お忙しいところ、令和元年度第1回目の厚岸町総合教育会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

教育長をはじめ、各委員の皆様方におかれましては、日頃から、厚岸町教育行政に

対しての御尽力、心から感謝を申し上げる次第でございます。

さて、本町におきましては、平成27年4月1日に総合教育会議を設置し、同年8月には、教育大綱を管内町村に先駆けて策定をいたしました。

また、一昨年(平成30年)の11月には、平成30年度から令和元年度までを実施期間とする新たな「厚岸町教育大綱」を策定したところであります。

なお、本大綱につきましては、今年度が計画の最終年度に当たることから、今回の総合教育会議におきましては、計画期間中における取組みの検証を行うとともに、令和2年度は、第6期厚岸町総合計画の初年度を迎える年でもありますので、基本構想及び行動計画に基づき、様々な教育に関する施策等と、十分に整合性を図った上で、新たな教育大綱の策定案について協議をいただく予定でもございます。

本日の会議では、令和2年度に実施予定の各種事業のほか、生涯学習施設等における入館料の無料化及びスポーツ合宿の誘致などについて、教育委員会事務局から説明をいただき、委員の皆様と意見交換をさせていただきたいと考えております。

なお、この機会に町長という立場から教育委員の皆様方をお願いを申し上げたいと存じます。それと言いますのは、今、千島海溝型地震がいつ起きるか分からない切迫性があるわけでございます。そのことを頭に置きながら、私は、先般、最高裁が10月10日に下した判決に関心を持っているわけでございます。それと言いますのは、宮城県石巻市大川小学校の件であります。8年前でございます。東日本大震災が発生をいたしまして、児童74名、教職員10名の合わせて84名が犠牲になったところでございます。その遺族が学校または市等を訴えたわけでありまして、学校または市側は負けて、遺族側が勝訴をいたしたところであります。私も実は現地を視察いたしましたところでございます。まさかという場所でありました。実はあそこに海がございませぬので、川が流れておりまして、川と言ってもその場所から200メートルくらい離れている川でございました。学校の先生方が東日本大震災が発生して、地震だということで、生徒を机の下に隠れて身を守るよう指示し、その後、グラウンドに避難させて約50分間その場所に待機させたわけでありまして、しかし、大津波警報の発表を受けまして、児童を避難させたわけでありまして、時すでに遅しという結果になってしまいました。ただ、近くには高い裏山がありました。その裏山に逃げるべきだという裁判所の話でありましたけれども、学校側から言うと、そこは落石や倒木のおそれがあるという判断で、二次災害も発生する可能性が極めて強いということで、別な高台に避難させたわけでありまして、その避難する途中で多くの方が犠牲になったわけございまして、その結果、最高裁の判決では、教員らには地域住民よりも遥かに高いレベルの防災知識と経験が求められるという内容のものでありました。そういうことを考えますと、当地域においても、先ほど申し上げたとおり、いつ大災害が発生するか分からないと言った状況の中で、防災教育というものについて、さらにその重要性を認識させていただいたところでございます。

どうか教育委員の皆様方におかれましては、また、現場の先生方におかれましては、このことを踏まえながらこれからの防災教育に当たっていただければと存じますので、この点もよろしくお願い申し上げます、挨拶にかえさせていただきます。

本日は、誠に御苦勞様でございました。

○司会（総務課長）

本日の会議の進行につきましては、厚岸町総合教育会議設置要綱に基づき、町長が議長となり進めていただきます。

○議長（町長）

それでは、さっそく審議に入ります。「(1) 教育用情報端末機器導入事業について」を議題とさせていただきます。

事務局から説明をいただきたいと存じます。

○教育委員会（管理課長）

■ 3 説明・協議事項「(1) 教育用情報端末機器導入事業について」

配付資料1により、これまでの経過並びに事業の目的及び効果について説明

○議長（町長）

なお、私から付け加えさせていただきますが、先般、3ヵ年実施計画のヒアリングを終わらせていただいたところであります。予算等につきましても計画の中で措置をしてみたいと考えておりますので、ご理解願います。

ただ今、教育委員会の管理課長からの説明を受けまして、何かご不明な点がありましたらお受けをいたしますが。ございませんか。

（意見なし）

○議長（町長）

それでは、無いようでありますので、そういうことで、よろしくお願ひしたいと存じます。

○議長（町長）

それでは、続きまして「(2) アクセシソウ保護増殖整備事業について」を議題といたします。

事務局の説明をいただきます。

○教育委員会（生涯学習課長）

■ 3 説明・協議事項「(2) アクセシソウ保護増殖整備事業について」

配付資料2により、人工栽培事業における今後の方向性並びに構想及び計画について説明

○議長（町長）

ただ今の説明に関し、ご不明な点がありましたらお受けいたします。

## ○議長（町長）

それでは、私から追加してお話させていただきたいと思います。

アッケシソウは、世界的にもアッケシという学名が付いているのは、アッケシソウだけであります。今、網走市の卯原内でも観光資源として脚光を浴びてるところでございますが、以前は、卯原内でもそうでありましたけれども、正式な名前を使っておりませんで、仮称としてサンゴ草という名前と呼んでいたわけであります。確か、私の記憶では3年ほど前であったかと思いますが、NHKがアッケシソウを放送いたしました。その節には、NHKでさえ、サンゴ草ということで正式な名称を使っておりませんでした。というわけで、私も直接、NHKにお話をさせていただくとともに、各マスコミに対しましても正式な学名はアッケシソウであるということをお話させていただいたところでございます。

おかげさまで、今日では全てアッケシソウということで発表されているわけございまして、極めて貴重なものであります。以前は、厚岸湖内の弁天島近辺に繁茂していたわけであります。その結果、厚岸の道立自然公園になったという経緯もあるわけでありまして、資料の6ページにもあるように、色々と試験的にも教育委員会で努力をさせていただいたところでありまして、今回本格的に栽培いたしたいというわけでございます。私も大変喜んでおりますわけございまして、これは文化的にも素晴らしい資源でもあり、さらにはまた、観光資源としても有効活用できるのではなかろうかと思っております。

他に何かご意見ありますでしょうか。

## ○濱委員

今年、能取湖のアッケシソウを見に行っただけですけども、場所的には、国道からも近くて見やすい場所となっております。チカラコタンになりますとどうしても道が狭いので観光資源として活用するには、場所的には難しい部分もあるのではないかと思います。実際、潮干狩りを行っている場所にも近いということで、バスも上手に利用すれば克服できる方法はあるのではないかと考えて、ぜひとも国定公園化に向けて運動しておりますので、その一つとしてアッケシソウを上手に取り込めるような形で事業が進んでいけば良いと考えております。

## ○議長（町長）

今、予定地は報告がありましたとおり、アサリ掘りを行っているところでございます。とりあえず、そのための道路を整備しているわけでありまして、これが成功すると、濱委員からもありましたとおり、本格的な道路整備も考えていかなければならないと考えているところでございます。

## ○田辺委員

アッケシソウを考えたときに、厚岸湖の元からある状態の中で生育状態を保っていければ、学術的にも発祥地であるということをお訴える効果もあるものと考えております。

また、チカラコタンという部分では、実際に維持管理を考えたときには適当な場所であると思います。あとは、今後の方向性が調査結果をもって決まるわけですがけれども、手を加えないような自然の状態の中で生育状態を継続していけるような取組で進んでいくことを期待しています。

#### ○議長（町長）

これは、単年草でございます、そういう意味においては、教育委員会で港町に試験的にやっていただいたのですが、常に塩水をかけないと生育できないということで、3年程度で枯れ果ててしまいました。それから、国泰寺に隣接する郷土館の前にもアッケシソウを植えておりまして、こちらの方はまだ発育の状況も良いようであります。

#### ○田辺委員

小規模な土地ではある程度できるけれども、港町でもそうでありましたが、年数を重ねますと環境も変化してきますので難しいですね。

#### ○議長（町長）

ですから、海事記念館にはアッケシソウというものはこういうものですよということで模型を展示しています。

それでは、よろしいでしょうか。

（意見なし）

#### ○議長（町長）

それでは、続きまして「(3) 厚岸町海事記念館・厚岸町郷土館・厚岸町太田屯田開拓記念館入館料無料化について」を提案させていただきます。

説明をよろしくお願いします。

#### ○教育委員会（生涯学習課長）

- 3 説明・協議事項「(3) 厚岸町海事記念館・厚岸町郷土館・厚岸町太田屯田開拓記念館入館料無料化について」配付資料3により、博物館における現状及び経過並びに今後の無料化に向けた対応について説明

#### ○議長（町長）

ただ今の説明に対しまして、ご不明な点があればお伺いをいたします。

#### ○濱委員

無料化は賛成なんですけれども、特に海事記念館の展示品等を充実してほしいという思いがありまして、例えば、プラネタリウムは凄く魅力的で良いと思いますが、その他の一般的な展示品については、開館以来、経年劣化した展示物が多いように感じます。ぜひとも今後は魅力的な展示品を検討していただきたいと思います。

また、無料化にするのであれば、厚岸町をよりPRできるようなお土産品も検討してみてもどうかと思います。例えば、100円でできるガチャポンのようなものを設置してお土産品を作成したり、工夫した中で少しでも海事記念館に親しみを持ってもらうことができるような設備の改善も検討していただければと思います。

#### ○教育委員会（海事記念館長）

展示品の充実については、ごもっともだと思います。

今、海事記念館に展示しているものと、それから、太田にあります収蔵庫にあるものをローテーションにより入れ替えする対応になってこようかと思っています。ただし、大幅な入れ替えとなりますと、解説パネル等の整備も必要になってきますので、中々思うように進んでいない現状にあります。現時点では、特別展を実施してその時に収蔵庫にあるものを持ち込み、実際に来館者の目に触れさせたりするなどの取組を行ってきています。

また、お土産品等については、現時点では三館スタンプラリーということで、有料で入館された方を対象に、海事記念館のキャラクターである「かいじくん」をプリントしたボールペンをプレゼントしたりといったことも行ってきておりますけれども、販売になりますと金額や料金徴収も伴ってきますので、課題もあるかと思っています。現時点では、この三館スタンプラリーということで対応してきているところです。

#### ○議長（町長）

濱委員のおっしゃることは理解できます。私もそのように考えているところです。

厚岸町は、太田に屯田開拓記念館、湾月に郷土館、真栄に海事記念館と歴史ある厚岸町としてはどうなのかと感じているところです。確かにその場所にあって価値のあるものもあるかと思いますが、これらを一つにして厚岸町の歴史を表すような博物館ということが私の理想であります。ただ、それぞれ教育委員会の皆さんはどのように考えるか分かりませんが、やはりどの自治体においても博物館は立派なものであります。皆さんご承知のとおり、アイヌのウポポイ（民族共生象徴空間）に展示される「丸木舟」は、厚岸町の歴史を今に伝える資料であります。貝塚等を含め大変貴重なものがあるのも事実であります。ただ、厚岸町の歴史を表すようなものを一目で見られるような場所の充実は、確かに大事なことであると思います。

また、先般アイヌ新法が制定されまして、先住民族ということで認められることになったんですけれども、その予算を活用して今後計画を策定して事業を行っていきたいと考えております。具体的にこの交付金を活用して修繕等を行っていくものについて、三浦館長からお話します。

#### ○教育委員会（海事記念館長）

今、構想段階ではありますが、発掘された丸木舟を使って当時のアイヌ民族は板綴舟に舷側板を足していった今の形になっているということがありますので、それを実寸大で復元して、展示できればと考えております。

その他、プラネタリウム施設を活用してアイヌ民族の物語のコンテンツを制作した

いと考えているため、現時点では投影に当たって一部しか表示されませんが、プラネタリウム機器を更新することによって、ドーム全体に投影できるものに更新していきたいという構想を描いております。

#### ○議長（町長）

私見であります。海事記念館よりも郷土館の方が厚岸町の貴重な資料が揃っていると思っております。

一方、海事記念館は漁業を中心とした記念館なものですから、総体的な歴史については、郷土館に敵わないと思っております。ですから、色々と今の子ども達に厚岸町の歴史に興味を持ってもらい、郷土に誇りを持ってもらうために、厚岸町の歴史を知ってもらうことが重要であると考えているところであります。

また、参考にお話させていただきますが、今、第6期厚岸町総合計画の策定準備を進めているところであります。先般、小・中学生にアンケート調査を行ったところ、「厚岸町が好きですか」という設問に対し、「好き」と答えた児童・生徒が約8割おりました。ところが、「将来、厚岸町に住み続けたいですか」という設問に対しては、「住み続けたい」と答えた児童・生徒は38パーセントでありました。ですから、厚岸町は好きだけれども、将来は町外に定住したいということであります。理由は様々であり「買い物に行く場所がない」、「交通の便が不自由である」などの理由がアンケート調査に記載されているわけでありますが、そのギャップを埋めて郷土愛を育めるような大きな施策が必要であると認識しております。この問題については、以前、「釧路新聞」でも取り上げられておりました。郷土愛については厚岸町が84パーセントと釧路管内の中では最も高い数値でありました。ですから、博物館や歴史を児童・生徒が改めて認識していただくことが重要と考えております。

それでは、無料化ということによろしいでしょうか。

#### ○田辺委員

無料化については、私も賛成です。高校生以下は無料になっていますけれども、特に小さい子ども達は、保護者と一緒に見学するといった機会を提供してあげることも重要ではないかと思えます。例えば、太田に行ってパークゴルフをした時に、無料であれば帰りに気軽に立ち寄ることもできます。そういう機会を少しでも増やしていくことが非常に効果があることなのではないかと感じております。

#### ○議長（町長）

私が提案しておかしいかと思えますが、私はお金を払って初めて真剣に見たり、歴史を学んだりして価値が出てくるものであると思っております。

また、財政的に見ると、各館に管理人を任用しているところでありますけれども、総体的な人件費がかかるわけでありますから、何でも無料にしてしまうのはいかなものかと感じております。

#### ○田辺委員

町長がおっしゃることも理解できます。ただ、有料化と考えたときに受け取る側も価値があるものと感じるかどうかといったこともあろうかと思えます。

また、展示品の工夫も併せて行っていくべきだと思います。

○議長（町長）

それでは、提案どおり無料化でよろしいでしょうか。

（意見なし）

○議長（町長）

それでは、次に「(4) スポーツ合宿の誘致について」を提案させていただきます。説明をよろしくお願いします。

○教育委員会（スポーツ課長）

■ 3 説明・協議事項「(4) スポーツ合宿の誘致について」

配付資料4により、スポーツ合宿の誘致に向けた動きについて説明

○議長（町長）

ただ今の説明に対しまして、ご不明な点があればお伺いをいたします。

○議長（町長）

厚岸町のスポーツ施設については、周辺からは凄く良い施設であると言われております。実は、先般、日本ハムファイターズ対埼玉西武ライオンズの試合が釧路市民球場で行われたわけでありますが、釧路市のスポーツ財団から「厚岸町でスポーツ合宿を行いたいというチームが複数いる」ということをお聞きしまして、その結果、ただ今スポーツ課長から説明がありましてとおり、社会人野球の名門であるJR東日本から打診があったわけであります。

以前、厚岸町で専修大学の野球部が合宿を行っていたわけでありますが、その際、合宿所の食事が良くなかったということで継続されなかったこともありますので、宿泊施設の充実も重要であると考えております。

○教育委員会（スポーツ課長）

現在のところ、JR東日本とトヨタ自動車につきましては、町内のホテルに宿泊したいとの意向を示しており、合宿の実施が決定され次第、予約がなされることとなっております。

また、毎年釧路市で行われておりますタンチョウリーグの際、亜細亜大学野球部も厚岸町の球場で試合を行うのであれば、違うチームを複数呼び寄せて試合を行いたいといった構想もあるそうであります。

○議長（町長）

他に何かございませんか。それでは、よろしいでしょうか。

(意見なし)

○議長（町長）

それでは、「(5) その他」ございませんか。何かありますでしょうか。

(意見なし)

○議長（町長）

それでは、本日の総合教育会議については、以上を持ちまして終了させていただきます。

また、次回については、教育大綱の策定等、大切な課題が残っております。これからも総合教育会議を活用させていただく中で各委員の皆さんと意見交換をさせていただきながら、良い知恵を絞っていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げまして終了させていただきます。